

万年筆

筆記具としてボールペンを愛用している人が多いと思いますが、万年筆を愛用している筆者から万年筆のメリットについて記してみたいと思います。

教員をスタートした頃、お仕えした校長の多くが万年筆を愛用していました。

キヤップをおもむろにはずし、達筆で文字を記す格好良さにワンランク上の人の品格を感じました。

自分の周りを注意して見ると、それなりの立場の人は万年筆を愛用していることに気づきました。

それ以来、筆者も万年筆を胸ポケットに差して数年間愛用しています。

万年筆はボールペンと異

なり、ペン先の柔らかさが大きな魅力です。同じ文章をボールペンと万年筆で書き比べてみれば、その魅力を実感できます。

万年筆は筆圧をかけなくても、インクが自然とペン先から流れるので、滑らかに文字が書けます。そのため、長時間の筆記でも疲れにくいのです。日本語の特徴である漢字や平仮名のとめやはらいが表現しやすく、きれいな文字がすらすら書けます。万年筆を常に携帯していれば、大切な書類や上司への手紙もきれいに心を込めて書けます。

万年筆は長く愛用していると手に馴染み、手書きを通して、自分だけの万年筆を持つことの醍醐味を味わうことができます。万年筆デビューしてみませんか。

○十月の言葉

馴れ合いは不祥事の温床になります。仲間づきあいにはあっさり、さわやかがいいです。

○語彙力チェック

①「なればこそ」を正しく使った文は次のどれか

A 彼には明確な考え方があった。なればこそ、みなついていったのだ。

B 彼には明確な考え方がなかった。なればこそ、みなついていったのだ。

②「南京袋」の正しい読みは次のどれか。
A なんきょうぶくろ B なんきんぶくろ

③「南船北口」の口に入る語は次のどれか。
A 足 B 陸 C 馬

④「苦み走る」の正しい使い方は次のどれか。
A 彼女の横顔は苦み走っている。
B 彼の横顔は苦み走っている。

⑤「二束三口」の口に入る漢字を入れよ。
A 文 B 両 C 銭

(解答) ①A ②B ③C ④B ⑤A